

令和2年度 事業計画 事業期間:令和2年4月1日～令和3年3月31日

地域医療対策委員会

	事業内容	開催時期	備考
	1、福井市休日急患センターの出務管理及び業務運営	通年	派遣人数(40名)
	2、大野市休日急患診療所の出務管理及び業務運営	通年	派遣人数(38名)
	3、スキルアップ研修会の開催(年1回)	9月から11月	参加見込み人数(約70名)
公益性の理由	福井市休日急患センター及び大野市休日急患診療所における放射線業務を通して、夜間・休日における急患施設業務の一端を担い、広く地域医療へ貢献。		

広報・組織調査委員会

	事業内容	開催時期	備考
	1、県内出身在学生調査・県技師会会員への調査	8月上旬	養成学校数39校、技師会会員(310名)
	2、福井市健康フェアの参加	7月または11月上旬	フェア施設来場者数 500名(令和元年実績)
	3、求人案内のホームページ掲載	随時	年間を通して約10施設程の求人案内
公益性の理由	行政及び他団体と一体となった病気の予防・早期発見・治療につながる健康保健の増進事業の展開。		

放射線管理委員会

	事業内容	開催時期	備考
	1、福井県庁地域医療課 スクリーニング・簡易除染個別研修	県の予定時	講師見込み人数(約10名)
	2、福井県原子力防災訓練に向けての初期被ばく医療従事者講習会	県の予定時	会員派遣見込み人数(約10名)
	3、福井県原子力防災訓練への協力	県の予定時	会員派遣見込み人数(約20名)
	4、移動型WBC見学、操作説明会(操作確認)	他勉強会に併せて	勉強会開催日と地域医療課との予定調整必要
公益性の理由	緊急被ばく医療時に県民の健康保持に尽力できるよう、行政と一体となった訓練や活動等を行う。		

学術研修委員会

	事業内容	開催時期	備考
	1、読影撮像に関するセミナー	9月、1月	各参加見込み人数約30名
	2、福井県診療放射線技師学術大会	3月	各参加見込み人数約80名
	3、診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー	7月	各参加見込み人数約25名
	4、日本診療放射線技師会生涯教育カウント申請	通年	年間を通じて約20回の申請
公益性の理由	平成30年度より生涯学習推進委員と統合を行い、学術大会や研修会を通して発展する放射線最新技術を学び、病院へ還元する事で患者の疾病治療の促進と医療安全に寄与する。さらに学術講演会を一般の方(他職種)にも出席して頂き、医療の中で診療放射線技師が関わっている分野の情報提供を行う。		

女性活躍推進委員会

	事業内容	開催時期	備考
	1、検診マンモグラフィ講習会	9月6日	参加申込人数 適宜
	2、人材育成セミナー	10月から2月	参加見込み人数約30人
	3、中部放射線医療技術学術大会シンポジウム	11月	参加見込み人数約300人
公益性の理由	技師の女性比率が年々高まり、多様化する生活スタイルに併せて講演会や研修会を通して専門分野だけでなく多方面からのサポートを行い、働き続けられるように人材育成し、患者の疾病治療の促進と医療安全に寄与を行う。		

情報ネットワーク委員会

	事業内容	開催時期	備考
	1、福井県診療放射線技師会HPの更新作業	随時	随時(一般の方、会員への最新情報の開示)
	2、メールニュース発刊	随時	県内外の学会、セミナー等の行事のお知らせ
	3、SNSを利用した会員への情報提供	随時	会員への最新情報の開示
公益性の理由	県民にホームページや出版物を用いて放射線医療及び放射線の知識、放射線情報等を提供する事で地域の健康保健増進へ貢献。		

出版事業委員会

	事業内容	開催時期	備考
	1、年4回の会報すいせんの発行	5月、7月、10月、2月	会員に対し1回の発行部数(約400部)
	2、年1回の会誌の発行	6月	会員及び公的施設に対し発行部数(約450部)
	3、会員名簿の作成	6月	希望者のみ
公益性の理由	県民にホームページや出版物を用いて放射線医療及び放射線の知識、放射線情報等を提供する事で地域の健康保健増進へ貢献。		

福利厚生委員会

	事業内容	開催時期	備考
	1、北陸三県ソフトバレーボール大会	11月	北陸3県の会員約40名の参加
	2、レクリエーション企画	7月から9月	参加見込み人数(約30名)
	3、ボウリング大会	1月から2月	参加見込み人数(約50名)
公益性の理由	福利厚生事業を通して、会員の職業倫理の高揚を高め、公益事業への参加意識を深めることで県民の健康保持及び増進に寄与。		